

## 「2017冬季アジア札幌大会」参加を通じた アンチ・ドーピング啓発活動に参加して

アンチ・ドーピング特別委員会 委員

川口 向司

### 【はじめに】

平成29年2月19日から26日まで「2017冬季アジア札幌大会」が札幌並びに帯広を会場として開催されました。札幌ドームでの開会式を皮切りに、札幌・帯広の12会場で5競技11種目の熱い戦いが繰り広げられました。連日テレビなどメディアを通じて目にした方も多かったのではないのでしょうか。

北海道薬剤師会は2017冬季アジア札幌大会組織委員会の依頼を受け、全12会場のうち道立真駒内公園屋内競技場、札幌市月寒体育館、帯広の森屋内スピードスケート場の3会場は観客向けに、選手村であるアパホテル&リゾートでは選手、関係者向けにアンケート等を通じてアンチ・ドーピングのための情報提供や教育啓発を目的としたキャンペーンブースを展開しました。

### 【大会概要】

大会名：2017冬季アジア札幌大会

開催期間：平成29年2月19日(日)～2月26日(日)

参加数：観客数 約83,000人

選手・役員 1,984名

ボランティア 約4,600名

(うち薬剤師ボランティア57名)

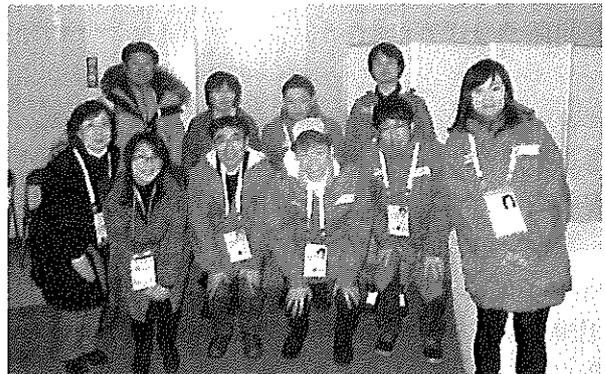
### 【活動内容】

#### 1) 競技会場でのアンチ・ドーピング啓発ブース活動

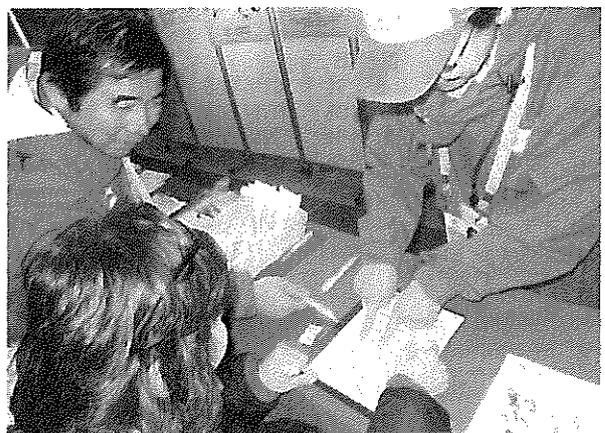
アンチ・ドーピングに関する資料の配布をブースにて真駒内、月寒、帯広会場で行いました。資料としては①JADA(日本アンチ・ドーピング機構)リーフレット「PLAY TRUE」、②スポーツファーマシスト啓発ツール、③ティッシュ、④道薬作成の冊子「教えて下さいアンチ・ドーピングのこと」、⑤冬季アジア大会ブースムービー、⑥「アンチ・ドーピング」クイズ&アンケートです。



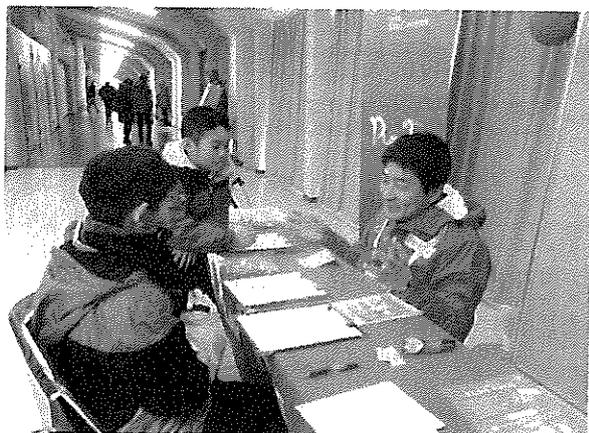
配布資料一覧



真駒内会場



真駒内会場



月寒会場



アバホテル(選手村)



帯広会場

### 「アンチ・ドーピング」クイズをやってみよう

正しいと思うときは○を、間違っていると思うときは×を口に入れてください

- 問1 フロ選手にもドーピング検査がある？
- 問2 アンチドーピングのルールは国によって違う？
- 問3 市販のかぜ薬でドーピングになることがある？
- 問4 質問です。  
スポーツファーマシストを知っていますか？

アンケートにご協力お願いします  
Please fill in the questionnaire sheet  
当てはまるところに○をつけてください

- ① 性別sex? 男male 女female
- ② 年齢age? \_\_\_\_\_
- ③ どちらからお越しですか Where are you from ?  
札幌市内 from Sapporo 札幌市外 from outside Sapporo  
道外 from outside Hokkaido (都府県名 prefecture name \_\_\_\_\_ )  
国外 from abroad (国名 country name \_\_\_\_\_ )

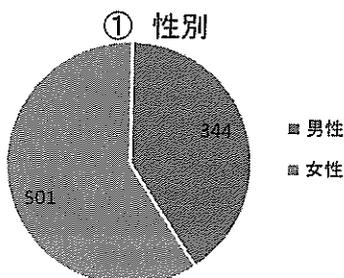
- ③ どちらからお越しですか?  
帯広市内 十勝管内  
道内 (地域 \_\_\_\_\_ ) 道外 (都府県名 \_\_\_\_\_ )

### 〈クイズ&アンケートとその結果〉

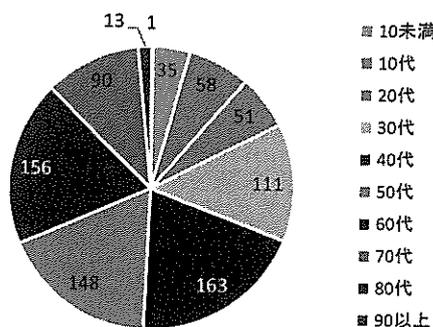
クイズ&アンケート実施数は真駒内会場352件、  
月寒会場68件、帯広会場446件の合計866件でした。

### 全体

問	正解率	件数
問1	94. 2%	815/865
問2	66. 4%	575/866
問3	92. 4%	799/865
問4	19. 8%	171/865

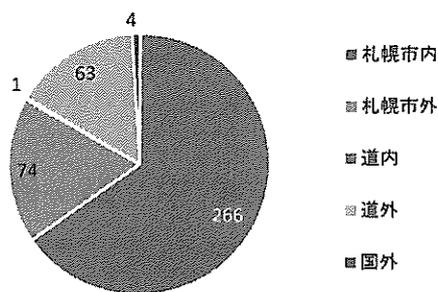


### ②年齢



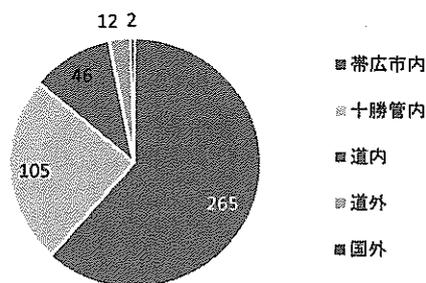
地域別

③ どちらからお越しですか(札幌)



道外	東京21、神奈川8、埼玉5、大阪4、兵庫4、千葉3、茨城2、青森2、静岡2、栃木2、記載なし3 山形、岩手、愛知、群馬、石川、島根、三重 各1
国外	タイ(バンコク)、カナダ、マレーシア、アラブ首長国連邦 各1

③ どちらからお越しですか(帯広)



道外	東京3、大阪2、京都2、茨城、兵庫、奈良、千葉、記載なし 各1
国外	マレーシア、韓国 各1

2) 禁止薬物(処方薬・使用薬)の問い合わせ

①第一次対応；冬季アジア札幌大会協力病院にて病院薬剤師が「GlobalDRO」またはJADAのホームページで確認。

②第二次対応；北海道薬剤師会の相談窓口にて第一次対応で判断できない場合に対応(対応可能な時間帯は9時から23時まで)。

③第三次対応；組織委員会医事委員長及び副委員長による第一次対応で判断できない場合に対応(対応可能時間は23時から翌日9時まで)。

○大会期間中の道薬ホットライン

(北海道薬剤師会) 9時から18時

上記②第二次対応と道薬ホットラインの問い合わせで計2件あり、うち1件は協力病院からのものでした。

【おわりに】

今回ボランティアで参加して頂いた薬剤師の皆さんは、スポーツファーマシストの有資格者と資格を取得していない方もいましたが、「初めてスポーツファーマシストとして活動できて良かった。今後も幅広く活動したい」、「今後資格を取得して次回のイベントにぜひ参加したい」といった前向きな意見が多くありました。

残念なことにブース活動を通じて、またアンケートからも「スポーツファーマシスト」の認知度は正直高くない結果でした。しかし、だからこそ実績を残しつつ啓発活動の継続が必要と感ずます。まだまだ活動を含めこれからの分野ですが、今回のような活動がスポーツファーマシスト、薬剤師の将来活躍する場に繋がると信じて、私自身も今後機会があれば参加していきたいと思ひます。

▶ 道薬メールニュースへのご登録のお願い ◀

全道の会員の皆様にいち早く最新情報をお届けする《道薬メールニュース》は、各委員会からの要望に応じて、事務局と総務・会員委員会が監修し、有用性の高いニュースを随時配信しております。

道薬メールニュースは、道薬HPの更新情報、日薬メールマガジンをはじめ、災害時・緊急時のお知らせまで、会員の皆様に役立つ情報を配信してまいりますので、ぜひご登録されますようお願いいたします。

ご登録方法

北海道薬剤師会 HP 会員専用エリア

↓

北海道薬剤師会メールニュース登録

↓

\*メールで返信

お名前、配信希望アドレス、勤務先名、会員番号を本文に記入。